



平成26年1月31日

各 位

那須信用組合
理事長 亀田 均

平成25年9月期における経営強化計画の履行状況について

当組合は、「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」に基づき、平成25年9月期の経営強化計画の履行状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

今後も、同計画を着実に履行し、東日本大震災からの復興及び中小規模事業者等に対する信用供与の円滑化に積極的に貢献してまいります。

記

1. 実施体制の整備

(1) 「事業再生支援チームなすしん」の取組状況

- ・平成24年4月に「事業再生支援チームなすしん」を創設、担当役員を含む12名体制（平成25年12月末現在）で組織しサポート機能を強化しております。また、コンサルティング機能の発揮に当たり事業再生支援に係る外部機関との連携を強化し、アドバイザーの派遣による経営改善計画の策定など事業再生支援に取り組んでおります。

(2) 「チームHOT（ハッスル応援チーム）」の活動状況

- ・平成24年4月に「チームHOT」を創設し、同年9月に「法人開拓プロジェクト」を立ち上げ、営業店と連携し担当役員を含む5名体制（平成25年12月末現在）で融資開拓を行っております。同チームの創設以降、平成25年11月末までの融資実績は421件3,890百万円となっております。

(3) 担保又は保証に過度に依存しない融資の促進

- ・当信用組合では、信用リスク管理システムによる格付けに応じて信用貸の枠を設けるほか、無担保・無保証商品であります「なすしんハッスルサポート」等を推進するなど、担保又は保証に過度に依存しない融資を実践しております。平成25年度におきましても、被災先への信用供与を図るため、営業店と「チームHOT」が連携しお客様のニーズを踏まえた迅速な対応を図っております。

2. 具体的な取り組み

(1) 被災者への信用供与等の状況（平成 25 年 11 月末現在）

- ・被災者向けの新規融資実績 1,778 件/ 14,050 百万円
- ・貸付条件の変更実績 1,389 件/ 18,297 百万円

(2) 震災対応商品の提供・開発

- ・東日本大震災による風評被害等の影響を受けている地域の中小零細事業者向商品として「ハッスル応援団」を開発し平成 24 年 4 月に発売しており、平成 25 年 11 月末時点で 219 件、872 百万円を実行しております。また、平成 24 年 8 月に、融資限度を引き上げた「ハッスル応援団Ⅱ（信用保証協会付）」を発売し、平成 25 年 11 月末時点で 80 件、810 百万円を実行しております。

(3) お取引先の販路拡大に向けての対応

- ・全国の信用組合及びその組合員同士の取引やビジネスマッチングによる相互扶助を目的に構築された「しんくみネット」へ、平成 25 年 11 月末時点で 160 先のお取引先にご登録をいただいております。また、全国信用組合中央協会主催による「信用組合金旅行等ビジネス交流会」や栃木県内の金融機関共催等による「ものづくり企業展示・商談会」・「とちぎ食の展示・商談会」への参加を募るなどお取引先の販路拡大を図っております。

(4) 二重ローン問題等への対応

- ・「栃木県中小企業再生支援協議会」や「東日本大震災事業者再生支援機構」につきましては、業務に関する勉強会等の受講を通じて連携を強化しているほか、「私的整理ガイドライン」につきましては、お客様への周知や利用勧奨を行っております。なお、「東日本大震災事業者再生支援機構」につきましては、平成 25 年 12 月末現在で 5 先（内 2 先は同機構から当組合への直接相談案件）が事前相談を行い、内 2 先が同機構の支援が決定しております。今後につきましても、引き続き各方面との連携を図り、お客様の意向や状況に応じて、積極的に利用を促してまいります。

(5) 被災者の状況に応じた各種支援の実施

【事例】震災風評被害により、業績不振に陥った不動産事業者に対する経営改善計画書策定支援を行っております。

※実施状況の詳細については、別紙「経営強化計画の履行状況報告書」

（平成 25 年 12 月）をご覧ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 稲村

TEL : 0287-36-1230